

2024年11月22日

静岡市長  
難波喬司様

日本共産党静岡市議会議員団  
団長 内田 隆典

### 2025年度予算編成と行財政運営についての申し入れ

日頃より、市民の安心安全確保、地域経済の活性化など市政発展のため尽力されていることに敬意を表します。

さて、2022年2月から3年近くに及ぶロシアによるウクライナ侵略戦争に加え、中東情勢の危機の深化、アメリカの大統領選後の動向などにより、世界情勢は一段と混迷の様相を呈しています。

一方、国内の政治情勢は、10月の衆議院選挙で与党が過半数割れし、不透明感を増しています。また、長年の「アベノミクス」のもとで、実質賃金が先進国中最下位レベルで推移する反面、円安と物価高が進み国民生活は益々苦しくなっています。地球温暖化に伴う異常気象や地震などの自然災害も頻発しています。

このようななか、市民生活に直接向き合い、いのちと暮らしを守る市政に対して市民の期待はこれまで以上に高まっています。とりわけ、貴職が重視している「根拠と共感」に基づく市政が、具体的な事業と施策の展開のなかでどう実践されるかについて市民は注目しています。

については、市民の切実な要求に基づく「2025年度予算編成と行財政運営についての申し入れ」(別添)を提出しますので、その実現を図るよう強く要請します。

併せて、日本共産党はひきつづき国民本位の政治をめざすとともに、静岡市議会議員団として市民のいのちと暮らし及び地域経済を守り発展させるため、全力を尽くす決意であることを申し添えます。